



今月の聖句

『主イエスよ、来てください』

ヨハネの黙示録 22章 20節

会 長/幡 南 進
 副会長/香 山 章 治
 西 川 欽 一
 書 記/田 中 雅 博
 椿 森 昌 史
 会 計/石 倉 尚 紀
 五十嵐由紀

クラブ主題

継 往 開 来 —クラブライフの充実—

- 国際主題: I P Wichian Boonmapajorn(タイ) "Mission with Faith" 「信念のあるミッション」
 アジア主題: A P Edward K. W. Ong(シンガポール) "Through Love, Serve" 「愛をもって奉仕をしよう」
 西日本区主題: R D 遠藤 通 寛 (大阪泉北) 「あなたならできる! きっとできる」 "You can do it! Yes, you can!"
 京都部主題: D G 高田 敏 尚 (京都) 「いつでも喜んでいなさい」 ~Be joyful always~
 ネット主題: RSD 遠藤 典 子 (大阪泉北) 「メネットと共に メネットはワイズの応援団」



クラブに於ける EMC 委員会の役割りとは……

EMC 委員長 柳 慎 司

「EMC」 Extension, Membership & Conservation

「Eは新クラブを設立すること。MCは新会員増強と意識高揚をはかること。ワイズメン運動を直接拡大強化する事業である。」とロースターに記載されており、7月と12月がEMC強調月間となります。何故? 7月が強調月間なのか7月はワイズメンズクラブに於ける期の始まりの月であり、委員会、役員会で討議され、総会で決議されてクラブ事業へと進みます。これこそが意識高揚に繋がると思います。12月はEの前にM(メンバー増強)。モットーの義務で、自分が連れてきてもらったように、仲間を連れてきましょう。ドロップの前に一人が一人を連れて来る工夫。(by 小野 EMC 主任)とあります。他の奉仕団体にはないワイズメンズクラブ特有の「クリスマスファミリー例会」に是非ご友人のご家族をお誘いしては如何でしょうか。

12月第一例会では「EMCアワー」を開催致します。今一度改めて「EMC」の重要性を知って頂ければ幸いです。ワイズ歴22年、EMC委員長は二回目となりますが、一回目は数年前クラブ三役の折当りのEMC委員長が退会にて兼務させて頂きました。20年以上のワイズメンでありながら知らず知らずのうちに、ワイズメンとはこうあるべきで、こんな人が相応しいとハードルを上げてしまい、気づかぬうちに選り好み、後回し

にしていると思います。

ふと思えば、私自身が入会当時、ワイズメンとして相応しい人間であったか? 答えはNOです。今現在もNOかも知れません。沢山の友人いや親友とも言える方々に教を乞い、ご教授を頂き今の私があります。物事の進め方、議会進行等々この教は仕事や学区内や町内会に於いても役に立ちます。

特に仕事に関しては、物作りの仕事をしている私にとっては、事業の進め方は大いに勉強になります。さてはて、こんな私に今期幡南会長より、EMC委員長としてのお役を頂戴しました理由は? EMC委員長と言えば兎に角「会員増強を……」と切望され、勿論会員増強が一番と承知しておりますがクラブ設立30周年を終えた今、このところ例会出席率が低下気味と懸念されての事と推察致しました。この命を受け新人同然のEMC委員長としましては、仲間意識の高揚を図る為そして例会の重要性を知り、言葉荒く「例会出席は義務です」と再認識をして頂きたく思います。

「カニ ツアー」(2016年2月20日(土)~21日(日))を企画致しました。時には一泊して、カニ食って、ゆっくり温泉で裸の語らひも必要です。「ワイズ温泉どっぷり論」(ワイズ必携より)を地で行きましょう。

聖句の解説 12月25日の4つ前の日曜日からクリスマスの季節に入りました。これをラテン語でアドベントと呼びますが、「来る」という意味です。つまりイエス様がこの世に「来る」のを待ち望む季節です。部屋にアドベントの飾り付けをし、よき準備をしてクリスマスを迎えたいものです。

西日本区
 強調月間

12月 EMC - E
 YES

Eの前にM(メンバー増強)。モットーの義務で、自分が連れてきてもらったように、仲間を連れてきましょう。ドロップの前に1人が1人を連れて来る工夫。YES献金は新規クラブ設立資金です。
 小野勅紘 EMC 事業主任 (西宮クラブ)

年間強調
 目標PR

ワイズメンズクラブの活動をホームページ等でクラブ内外の人達にアピールしましょう。

加藤信一広報・情報委員長 (京都トップスクラブ)

11 月 報 告		例会出席		BFポイント		ニコニコ		ファンド		献血		130周年募金
	在籍者数	41名	切手	0g	第一例会	0円	お得ファンド	42,472円	献血	0cc	第一例会	0円
	第一例会	32名	現金累計	0円	第二例会	11,000円	ファンド例会	91,010円	成算	0名	第二例会	3,223円
	第二例会	32名	E F	0円	累 計	137,894円	じゃがいもファンド	627,503円	成分累計	0名	累 計	26,963円
	メイクアップ	6名	J W F	0円			お楽しみファンド	30,600円	茨城水害支援募金	0円	東日本大震災復興募金	0円
	出席率	85.3%	EF・JWF累計	0円			合同委員会	13,216円	第一例会	0円	第一例会	0円
							累 計	1,688,310円	第二例会	0円	第二例会	3,515円
									累 計	11,108円	累 計	23,737円

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

11月第一例会 2015年11月1日(日) 16:00~21:00 京都ホテルオークラ

京 都 部 部 会

ドライバー委員 山 口 雅 也



第1部式典が始まりました。毎年楽しみなバナーセレモニーですが、今年は各クラブの会長や京都部の役員さんたちが、皆壇上に上がってスタンバイしていました。福知山クラブの会長さんから順にコメントを披露して行くという趣向でした。われ等が幡南会長は、主題の「継往開来」-クラブライフの充実-についてお話されました。

第2部の懇親会は、冒頭にヴァイオリニストの「eRika エリカ」さんによるミニコンサートで幕を開けました。海外で多数活躍された経歴を感じさせる素晴らしい演奏で、アンコールの「愛の賛歌」を含む全6曲の内容でした。京都クラブ合田会長の開会挨拶に始まり、出席クラブの紹介、加藤統括主事による食前感謝を経て、和やかな宴が始まりました。

司会の方から、今回の京都部部会は8月のアジア大会で京都の各クラブが大活躍し、成功を収めたことを受けて、例年の9月開催から11月開催に時期を変え、「癒しの部会」と位置づけたとのご説明通り、特に派手な演出も無く、オーソドックスな内容となりました。そして懇親会では「フローレスデュオ」によるアコースティックな音楽も会場を盛り上げ、部会ならではの交流が各クラブのメンバー同士で交わされました。



国際協力街頭募金

Yサ・ユース委員長 瀬 本 純 夫

今年は11月1日(日)に開催されましたが、京都部部会と開催が重なり募金時間が短縮されて行われました。

三条YMCAにて、募金活動の説明を受けて13時からの開始に向け、全部で9箇所で開催される募金場所に向かい出発していく子供たち。とっても頼もしく、微笑ましかったです。11月にしては暖かく、天候にも恵まれた中、キャピタルクラブは三条河原町にて多くの子供たちとともに、大きな声で募金を呼びかけました。

一生懸命に声を出しアピールしている子供たち、それに引き寄せられるように一人二人と多くの人達が募金の協力してくださいました。その度に『ありがとうございました』とお礼を言いながら笑っている子供たちを見て、また来年も参加できればいいなと思いながら、終了となりました。

ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。

参加者 金原、菅原、瀬本、西川、幡南、山田(隆)、山田(英)

11月第二例会 2015年11月17日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

メンバースピーチと仁科^{ひろたか}皓貴さんの報告

EMC委員 吉 井 崇 人

仁科さんのお孫さんの仁科皓貴さんがSTEPでのカナダ留学の報告と、メンバースピーチでは菅原さんのお話を聞く事ができました。また、AYCのお礼にとパレスクラブの人見さんもお参加頂きました。

まず、カナダ留学の報告を聞かせて頂き、自分も二十歳の頃にカナダにホームステイに行き、カナダの空港で外国人の方に「煙草を1本くれ!」と言われ、たくさん持っていかれた事を思い出しました。やっぱり、日本とは色々なスケールの違いがあったので衝撃を受けたのを思い出しました。仁科皓貴さんには、この経験を十分に生かして頂けたらうれしいです。

菅原さんのスピーチは、お仕事のはなしと鮎とりの極意をお聞かせいただきました。鮎とりに関しては話が面白すぎて、話を聞いていると採り方は今一つ理解出来ませんでした。情熱とこだわり、鮎とりの心理戦の奥深さが十二分に伝わってきました。

最後に、仁科ご夫妻の結婚50年のお祝い。本当に素敵なお夫婦だなと思いました。私もお二人をよい見本にさせて頂きたいと思います。

お客様インタビュー

人見晃弘 様(京都パレスクラブ)

STEPは全国的に件数が少ない中、京都キャピタルクラブ様で活用されたSTEPの報告が聞ける、またとない機会だと思いき参加させて頂きました。例会もわきあいあいとした雰囲気が印象的でした。

委員会対抗じゃがいも料理 & カラオケ大会

ファンド委員長 倉 見 直 樹

11月7日(土)18時。委員会対抗のじゃがいも料理 & カラオケ大会がプレノタートで開催されました。6委員会、18名に参加頂きました。じゃがいも料理は6皿。ポテトチップス、ジャーマンポテト×2、カレーグラタンとマッシュポテト、じゃがいもとチーズのもちもち焼き。どれも一生懸命作って頂きとても美味しい! 優勝は瀬本委員長率いるYサ委員会。

細かく切ったじゃがいもを衣にした鳥のからあげとじゃがいものベーコン焼き。瀬本委員長、おめでとうございます!! 美味しかったです!

カラオケは大盛り上がり! カラオケではファンド委員会がトップ、個人で一番高い点数は田中升啓交流委員長。料理の点数も併せた総合優勝はYサ委員会でした。Yサのみなさんおめでとうございます!

大会終了後は点数が80点を下回った点数×100円をファンドというルールに。皆さん、酔いも手伝って(?)、次々曲を入れ、次々ファンドして頂きました。夜遅くまで盛り上がりました。楽しかった! ご参加頂きました皆さん、本当にありがとうございました!



私はこんな仕事をしています

味のインド文化

正子・ダルマパーラン

小さい頃から“食”に興味を持ちました。きっと母の影響です。家庭科で覚えたブディングを大層気に入って飽きずすーっと何年も作っていました。結婚してからインド料理を京都の皆さんに知って欲しい！ から始めました。

インドから送られてくるお米も含めると、約 50 種類のスパイスや食材を使い、店を訪れて下さるお客様に“おいしかったヨ”と言っただけなのが何よりの励みと楽しみです。

インド料理ってスパイスと食材だけで、どうしてこんなに旨みが出るのか 30 年携わっていても不思議です。例えばスープ一つにしても食材、スパイスを入れる順番、手順を変えると常の味は出ません。変ですよ?! とってもデリケート。まだまだ日本では紹介しきれない数々の美味しい料理があります。どんどん紹介していきたいです。

和雑貨の企画・製造・販売

山口 弘子

1966 年に結婚して以来、主人の仕事を手伝ってきました。1970 年に法人組織となり、私も専務として総務・経理の仕事をしてきました。1988 年 6 月に主人が他界して、突然社長の重責を負い、そして 1996 年に息子にバトンタッチして会長となりました。

この間は大阪万博、オイルショック、京都の寺院拝観料問題、バブル、そしてバブルの崩壊など半世紀で時代はめまぐるしく変化してきました。零細ながらもその時々ニーズに対応してきたと思います。今では、企画、販売も時代に合った方法で若い人たちが頑張っています。今、私は週 4 回午前中出勤して会社を見守っています。

今は個人宅の建築とリフォームを中心にした何でも屋？

山田 英樹

現在、私のお仕事は個人のお客様のお家を建てたりリフォームしたりする事です。

入会は 2004 年の 6 月 19 日。引継例会で田中雅博会長からバッチを装着いただきました。次月のプリテンに掲載された職業欄には(家具・内装)と書かれていました。初めて臨んだメンバースピーチで、自分の職業を披露したりするのですが緊張のあまり話が長くなり高校時代で時間切れとなり職業不詳のメンバーになりました。

『古いガラクタを売ってる人』『雑貨屋さん』『太陽光の人』どの職業も間違いではないので、説明が大変難しく困ってしまいます。自身の中ではすべての変遷に大いなる信念と理由があるのですが……

最近も、とある先輩メンバーの方に『ところであなた、どんな仕事してるの?』と尋ねられました。すこしめんどくさかったので『ナイショ!』と答えておきました。悪い奴です。

次にメンバースピーチを披露する機会があったとするとどんな仕事をしているのか? 披露するのを自分自身とても楽しみにしています

植物と共生できる造園

山田 隆之

私の職業は造園屋です。専門の学校を卒業後、10 年間老舗の造園会社に勤め、家業に戻って 17 年になります。

造園は植物など自然の素材を主に活用しながら、わたしたちが理想と思う美しい風景を創り出すことや、植物の生理を理解しながら美しい庭園を維持管理することです。

また、現代社会においては自然環境の破壊や環境ストレスによって森林や緑が衰退し酸性雨も年々多くなり、私たちが暮らす地球環境も悪化の一途をたどっています。そのような環境を改善することも造園の仕事であり、あまり知られてはいませんが造園と言っても多岐にわたり、造園の存在意義も重要になってきています。

私は後世に残る作品を創りたいという夢があるので、その夢を実現するために会社仲間たちと共に頑張っていきたいと思っています。

これからもローコストで高い品質の庭を提供することを目標に、造園に関わっていきたいと思っています。

オータムフェスタ

広報・プリテン委員長 左近 宏 崇

11月22日(日)。秋色に染まったリトセンにてオータムフェスタが開催されました。我がクラブはドリンク販売。

ドリンク販売は毎年恒例で、段取りも手慣れたもので、西村さんのコーヒーを淹れるお姿も。金原委員長の指示のもと準備をすすめ、開会式前には準備完了しコーヒー・ジュース、アルコールの販売開始。

高田京都部部長、神崎総主事のお話で開会し、あちらこちらから、美味



しそうな煙、湯気、におい。うどん、串カツ、鳥焼き、餃子、地元野菜販売などなど、たくさんのブースで楽しく過ごせました。

1 回戦で、つばさ園チームと対決した恒例の綱引き大会では、一進一退の展開の中、わずかに 2 センチの差で敗北。因みに、つばさ園チームが最終的に優勝され、キャピタルの面目も……。

予想以上にしっかりした建物で驚いたキャピタルクラブ 30 周年記念事業の「トイレ棟」も初めて見るのができ、当時のお話も聞けました。

お天気が心配されましたが、最後まで雨に降られることなく閉会式。

本年参加者は各クラブメンバーのほか、日本語学校の方や児童養護施設の方々など 200 名余の参加でよい交流の場となりました。

国際協力募金のチャリティーバザーの売上げが 41,631 円になったと YMCA から報告がありました。

出席者 石倉・メネット・コメット、金原、左近・コメット、菅原、瀬本、田中(升)・コメット、西川、西村、幡南、八木、山口(雅)

訃 報

元京都キャピタルクラブ会員で京都トップスクラブの設立に伴い移籍された渡部與志夫さんが11月5日に77歳でご逝去されました

心よりご冥福をお祈り致します

朗読ボランティアグループ 京都YMCAこおろぎ ふれあい広場30回記念 感謝の集い

11月3日(火・祝)

10時、京都市動物園に入園、レクチャールームにて園内の概要、動物の骨格標本(キリン、ライオンなど)、毛皮、足、などの剥製の解説を受けリスナーの方々と園内を回りました。特に印象に残りましたのは今年ラオスから贈呈されました4頭の子象たち、プールで水遊びをして我々を楽しませてくれていました。

13時よりウエスティン都ホテル京都で、参加者117名で親睦会が五十嵐さんの司会で開催されました。讚美歌斉唱のあと、京都YMCAこおろぎの茅田敦子さんによる聖書朗読、京都YMCAこおろぎ代表池上恭子さんによる開会挨拶がありました。続いて京都YMCA総主事神崎清一様、幡南進京都キャピタルクラブ会長、京都府視覚障害者協会副会長 松永信也様、リスナー代表の岡野伊三郎様からご挨拶を頂き、京都YACA主事 加藤俊明様の食前感謝があり、京都YMCAこおろぎ鈴木けい子様から本日の献立説明があり、森繁樹京都キャピタルクラブ次期会長の乾杯で、楽しい会食へとプログラ

ムは進行しました。

ふれあいタイムのスライドでは「ふれあい広場30年」と題して、京都YMCAこおろぎ副代表の岡本都さんの解説で、1985年9月29日、第1回ふれあい広場が雨の日のリトセン本館で「はしだのりひこ」さんの演奏から始まり、その後の数々の思い出の懐かしい場面が映し出されました。

リスナーとこおろぎメンバーとのリコーダー演奏、京都YMCAこおろぎの小林美智枝様、鶴田幹子様、三保玲子様による朗読とリスナー紹介、キャピタルメンバーの自己紹介、京都聖母学院OGによるハンドベル演奏、キャピタルウクレレ有志の伴奏で“今日の日はさようなら”を合唱し、金原弘明キャピタルクラブCS委員長の閉会挨拶で、和やかな雰囲気です。15時にふれあい広場30回記念感謝の集いがお開きとなりました。

(勝山廣一郎 記)



お 礼

京都キャピタルワイズメンズクラブの皆様へ

京都YMCAこおろぎ代表 池上 恭子

今年も去る11月3日、無事ふれあい広場を終える事が出来ました。

これもひとえに京都キャピタルワイズメンズクラブの方々のサポートのお陰です。心よりお礼申し上げます。

我々こおろぎの一番弱いのは人数です。そこを計画立案の段階から陰日向なく話し合いに協力的に参加くださり、広い視野と実働に力を得る事ができました。

ふれあい広場は年一回ですが、触れ合う事でお互いの理解は

より深まると思う私達です。そんな時、ひとつひとつの小さな声が拾えると思います。それを大切に私達で出来ない仕事をカバーして下さるキャピタルクラブの方々とのコラボがどんなに大切であったのが実感されます。第一回からご協力いただき、コツコツ積んだ交流会がいつの間にか30回を数えました。いきとどかぬこともあったでしょうが事故のないようにとやって参りました。

今回、動物園という園内であっても、リスナーの方々を見守りようにと見守りについてくださり、無事に次の会場へと誘導でき、小さな感謝の会も共に出来ました。

もう次の段階に入りました。これからも模索を続けながら小さなこおろぎの活動を続けて行きたいと思っております。

今後ともよろしくお付き合いくださいますようお願い申し上げます。

30 回目のふれあい広場を迎えて

声の雑誌「こおろぎ」リスナー 岡野 伊三郎

第 30 回ふれあい広場記念感謝の集いが行われた。11 月 3 日は晴天に恵まれ午前の京都市動物園の見学はキャピタルクラブの勝山ご夫妻にお世話になり、ラオスから来た子象の水遊びの様子やさまざまな動物の仕草や表情をユーモアを交えながら説明していただき本当に楽しい半日でした。

又、園内の研修室での動物の足の形や、毛皮の触感の違いはよく判りました。色々な動物の鳴き声や手で胸をたたいて相手に合図を送る等、興味深いお話でした。

午後はウェスティン都ホテル京都での感謝のつどいは、心むひとときでした。中でもふれあいタイムの中でスライドで見るふれあい広場 30 年が岡本都さんのナレーターを聞きながら、僕自身の 30 年と重なって、何とも言えない奇妙な気持ちになりました。

ふれあい広場が 30 年に亘り事業になり得たのは、企画の段階から実行委員会で緻密な点まで討議され、実施に移されて

いるからです。伏見視協も真中あたりの 15 年間、実行委員を出しておりました。実行委員会で企画された行事をキャピタルクラブの力強いお力により、進行をしていただき、その年のふれあい広場が終了します。

このように、こおろぎさん、キャピタルクラブの皆さん、そして参加者である視覚障害者、この三つの集まりがふれあい広場の構成員だと思われておりますが、この行事を継続させるには、京都 YMCA の物心両面からのご援助がなければこの事業は成り立ちません。このことに私達は感謝申し上げます。

最後に「これからもふれあい広場をよろしく願います」と、言いたいところですが、視覚障害者も高齢化が進み、他の障害も加わってまいりました。

ふれあい広場実行委員会の皆さまも余り皆さまに無理な負担がかからないような行事を考えて下さいますようお願い申し上げます。

おわりに 30 年間ふれあい広場を続けて下さった関係者の皆さまに深く御礼申しあげて「こおろぎ」の一リスナーとしての御礼の言葉とさせていただきます。



視覚障害者向けのテープ雑誌の録音に取り組み「こおろぎ」メンバーたち(京都市中京区・京都YMCA)

京の「こおろぎ」きょう交流会

ニュースや街の話題、小説などの朗読を録音した「テープ雑誌」を視覚障害者に配布している京都市のグループ「こおろぎ」が発足から、30年を経過した。メンバーは「続けてこられたのは毎回楽しみにしてくれる『リスナー』のおかげ。心に響くテープをこれからも届けたい」と話している。

こおろぎは上京区を拠点にしていた同名グループを前身に1984年に発足。現在は50〜70代の14人が所属し、京都YMCA(中京区)で週に1度、録音に取り組む。年に3、4本を配布している。

「リスナー」の視覚障害者は府内に約1200人いる。テープの内容は、テレビやラジオでは放送されないような新聞や雑誌の細かいニュースから小説やエッセイまで

視覚障害者へ朗読録音30年

「心に寄り添いたい」

と多彩だ。メンバーが街や商店街取材して作る「京都散策」といった人気コーナーも生まれた。池上恭子代表(71)は「朗読は毎回、試行錯誤の連続と苦笑するが30年間聞き続けてくれる人もいて、喜んでもらえるのが一番うれしい」と話す。

リスナーと実際にふれ合う交流会も85年から毎年開催。30回目の今年は3日にあり、京都市動物園の訪問のほか、市内のホテルでのハンドベルの演奏などで節目を祝う。岡本都副代表(76)は「福祉で大切なのは障害者との心のふれあい。テープを通してこれからもリスナーの心に寄り添いたい」。リスナーやメンバーを募っている。

京都YMCA ☎075(231)4388。(近藤大介)

村田深砂子さんのお母様です。おめでとうございます。

藍綬 元民生・児童委員

井上あい子さん(79) =京都市西京区

1983年から30年間、学区の民生・児童委員長として生活保護世帯の支援や児童虐待の対応など幅広い活動に取り組んできた。地域は少子高齢化が進



孤独死防止へ信頼築く

み、高齢者の孤独死に心を痛める。「見守っていても起きると、何とかできなかったのかと悔やむ」と話す。地域のの人に声を掛けて信頼関係を築くことが大切だという。「福祉の援助を必要とする人は多くいる。行政とのパイプ役を意識してほしい」と後進にエールを送る。(岡田幸治)

(京都新聞 2015年11月2日)

YMCA NEWS

ワークショップ みんなで考えよう 日本における難民受け入れ

日本の難民受け入れについて一緒に考えてみませんか?

日時 12月12日(土) 14時~16時

場所 京都YMCA 201号室

対象 高校生以上 定員20名

参加費 無料

クリスマス礼拝・キャロリング

日時 12月18日(金) 礼拝 午後7時~7時30分

キャロリング 午後8時~9時

場所 京都YMCA 三条本館および三条寺町界隈

新京極周辺でキャロリング

礼拝・奨励 浅野献一牧師(日本キリスト教団室町教会)

ロビーコンサート

日時 12月14日(月)~18日(金) 午後6時30分~7時30分

場所 京都YMCA 三条本館1階

内容 14日(月)クラシックギター演奏、15日(火)ピアノとオーボエ、ファゴットによるトリオコンサート、16日(水)パイプオルガンとソプラノ、17日(木)ゴスペルミュージック、18日(金)ハンドベル演奏

全てのプログラムのお申込・お問合せは三条本館
電話 (075) 231-4388 まで

HAPPY BIRTHDAY

メネット 山口 重子 12月28日

コメット 亀井 航太 12月27日

HAPPY ANNIVERSARY

左近 宏崇・佳津 ご夫妻 12月6日

大門 和彦・洋子 ご夫妻 12月13日

第5回 役員会議事録

2015年11月24日(火) 19:00~20:50
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 舞鶴ワイズメンズクラブ設立準備委員会 11月27日(金) 京都YMCA 幡南会長出席予定/京都部チャリティボウリング大会 2016年2月28日(日) しょうざんボウル

〈YMCA報告〉 リトセン・オータムフェスタ 11月22日(日) リトセン/わんぱくチャレンジ 12月6日(日) リトセン/クリスマスロビーコンサート 12月14日(月)~18日(金) 京都YMCA

〈三役会報告〉 内田さん退会の件

〈各事業委員会報告〉

・YMCA サービス・ユース事業委員会 11月の募金額の報告/リトセン・オータムフェスタ 11月22日(日) リトセン 担当:ドリンク販売、皿洗い/国際協力街頭募金 11月1日(日) 7名参加/Yサ献金:11月第2例会及び12月第1例会にて集金/わんぱくチャレンジ 12月6日(日)

・地域奉仕・環境事業委員会 ふれあい広場について報告/TOF例会 環境に関する例会について、「ゴミに関係するテーマ」で検討/京都部チャリティボウリング大会 2016年2月28日(日) しょうざんボウル

・ドライバー事業委員会 11月第一例会「京都部部会」、第二例会「メンバースピーチ例会」の報告/12月第一例会「EMCアワー例会」、第二例会「クリスマス例会」について/1月第一例会「新年例会」、3月第一例会「通常例会」について/ニコニコの状況報告

・交流事業委員会 IBC事業について、3月上旬~中旬に訪問予定の検討/DBC事業について DBC合同例会(第1部) 4月2日(土) 京都YMCA・(第2部)東華菜館・(2次会)「天」検討中 宿泊場所:ホテル京都ベース(シングル20室予約済)、東京クラブの参加人数を確認 交流観光3日(日)、内容検討中/YEEP・STEP事業について

・ファンド事業委員会 ファンド収益の報告/じゃがいもファンド荷受け場所について/委員会対抗じゃがいも料理コンテスト&カラオケ大会 11月7日(土) プレノタートの報告/年末年始に向けてのファンドについて/お楽しみサプライズ企画について/キャピタルファンド大忘年会 12月26日(土) プレノタートについて

・広報・ブリテン事業委員会 12月号ブリテンについて/1月号ブリテン骨子について/11月号の発送、原稿締切日、コラムについて/AYCユースのゲストについて/国際の現状についての寄稿依頼について

・EMC事業委員会 かに三昧ツアーの案内 2月20日(土)・21日(日) 間人かねみつ 12月中に交通費、交通手段を検討予定/11月例会 出欠状況について/メンバーゲストの入会意向の確認について/12月第1例会「EMCアワー例会」について/YES献金について/ドロップ対策について

・メネット会 メネットファンド募集中について

・クリスマスファミリー例会PT委員会 メンバーを確定/アトラクション、予算、司会、各担当について/予算案の検討

〈審議事項〉 内田さん退会の件(承認)/第35代会長(次々期) 田中升啓さんについて(承認)

〈その他〉

第6回三役会 12月16日(水) 19:00~ 於:石原

第6回役員会 12月22日(火) 19:00~

於:ウェスティン都ホテル京都

編集後記

今年もあと1ヶ月、街も慌しくなってきました。ブリテンも今期折り返しの第6号を皆様にお届けしております。

ご協力頂いたすべての方にブリテン委員会一同心より感謝しております。あと半年頑張ってください。広報活動をしていきたいと思いますので、よろしくお願致します!

広報・ブリテン委員長 左近 宏崇

